2024年度　前期
学生による授業改善アンケート集計結果

大学院看護学研究科修士課程

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】	……	3
2.	【演習】	……	4
3.	【実習】	……	5
4. 授業改善アンケート結果	【講義-全体】	……	6
5. 教員からのコメント一覧	【講義】	……	7
6. 授業改善アンケート結果	【演習-全体】	……	10
7. 教員からのコメント一覧	【演習】	……	11

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	教員が提示した文献・資料などは学習を進めるのに役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員の説明や発問、意見交換の促し方 / ファシリテートの仕方は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	課題提示の方法は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容や範囲は適切であった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業分野に関する基本的概念や新たな知見や考え方などを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	授業に参加してさらに当該科目への興味をもち、深く学びたいと思った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	授業を受ける上での重要な情報はシラバス、その他配布資料等で示されていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	授業はシラバスの趣旨と内容に沿って展開されていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	授業の進行速度は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員は院生間の議論や協力、学習の促進を刺激するように関わっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は大学院生の反応や意見、質問に適切に対応した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	あなたは授業に意欲的/ 主体的・積極的に取り組みましたか(自分のプレゼンテーションを含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	あなたは他の大学院生の学習を刺激するような意見交換ができましたか。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	あなたは、事前学習・事後学習をして取り組みましたか。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	この授業に対して、どのような問題意識や期待をもっていたか、聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
18	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	（自由記載）
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	（自由記載）

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

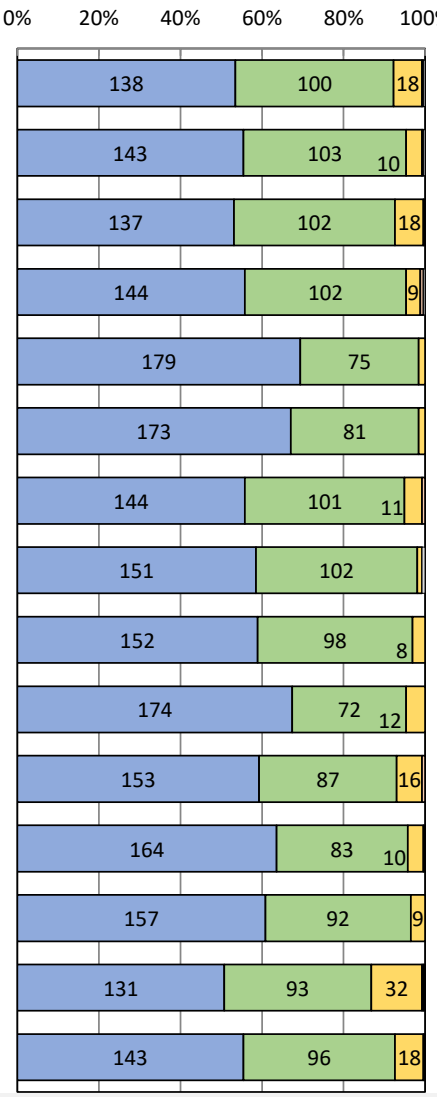
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

大 学 院

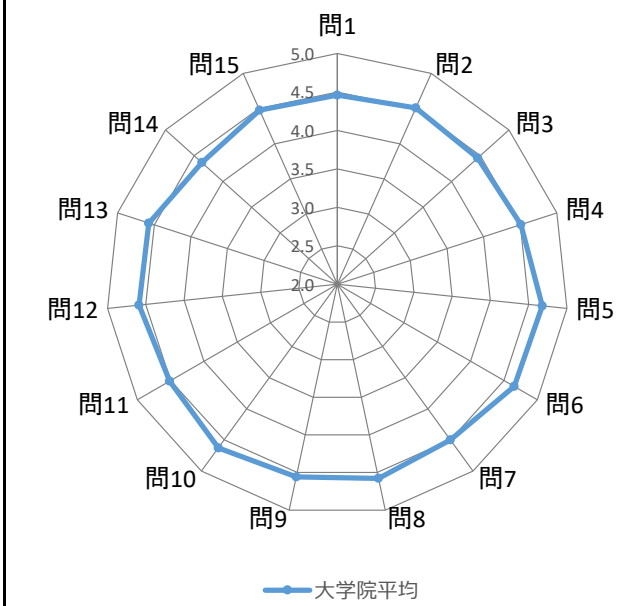
履修者数		287	回答率	
回答数	紙	258	90%	90%
	WEB	0	0%	

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	大学院平均
1	教員が提示した文献・資料などは学習を進めるのに役立った。	4.46
2	教員の説明や発問、意見交換の促し方 / ファシリテートの仕方は適切だった。	4.51
3	課題提示の方法は適切だった。	4.45
4	授業の内容や範囲は適切であった。	4.51
5	授業分野に関する基本的概念や新たな知見や考え方などを深めることができた。	4.68
6	授業に参加してさらに当該科目への興味をもち、深く学びたいと思った。	4.66
7	授業を受ける上での重要な情報はシラバス、その他配布資料等で示されていた。	4.50
8	授業はシラバスの趣旨と内容に沿って展開されていた。	4.58
9	授業の進行速度は適切だった。	4.56
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.63
11	教員は院生間の議論や協力、学習の促進を刺激するように関わっていた。	4.52
12	教員は大学院生の反応や意見、質問に適切に対応した。	4.59
13	あなたは授業に意欲的/ 主体的・積極的に取り組みましたか（ 自分のプレゼンテーションを含む）。	4.57
14	あなたは他の大学院生の学習を刺激するような意見交換ができましたか。	4.36
15	あなたは、事前学習・事後学習をして取り組みましたか。	4.48
問1～15全問平均		4.54



■大学院平均



グラフ凡例	配点	問1～15
	5	強くそう思う
	4	そう思う
	3	どちらともいえない
	2	そうは思わない
	1	全くそうは思わない
	–	無回答／不明

<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
（3%未満は非表示）

©2021 ㈱ディーシーアイ

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
M00101	基礎看護学特講Ⅰ	川原由佳里・細野知子	それぞれにしっかり取り組んでくださいました。選ぶ概念が異なるため、方法も少しずつアレンジをしており、同じように進めることが難しい部分もありますが、どのような進捗かがわかるような工夫をしたいと思います。
M00103	基礎看護学特講Ⅲ	細野知子	本科目を受講していただきありがとうございました。また、アンケートもお寄せいただいてありがとうございました。慣れない考え方に触れる時間だったと思いますが、皆さんのプレゼンテーションをもとに、質的研究について充実したディスカッションができ、私としても学びの多い授業となりました。 プレゼンテーションの回数が多く、ご負担が大きかったという点については、次年度の課題として検討いたします。プレゼンテーションは、自分の解釈と考察を論理的にまとめるにはよい練習となりますので、きっと皆さんは論理的思考を鍛えられたことと思います。後期にご自分の力の高まりを感じておられる方もおられるかもしれません。 また、機会があれば質的研究における真実性についてディスカッションしましょう！皆さんのご研究が進みますよう応援しております。
M00103	基礎看護学特講Ⅲ	細野知子	アンケートへのご回答をありがとうございました。質的研究、とりわけ現象学的研究について知り、慣れない観点から考えてみる授業で、戸惑ったことも多かったと思います。よくやり遂げてくださいました。少人数の受講でしたので、皆さんとたくさん対話ができ、教員としても多くの気づき、学びにつながりました。少人数のためお一人のプレゼンテーション回数が多くなってしまったことは、次年度の課題にしてまいります。 本科目が今後の皆さんの研究活動に役立てば幸いです。皆さんのご研究の発展を祈っております。
M00203	がん看護学特講Ⅲ	吉田みつ子	文献を読みながら、受講したみなさんの臨床経験を突き合わせ、その意味を考え、またさらに、今後どのようなケアが求められていくのかということをディスカッションでき、私自身、大変学びになりました。
M00402	成人看護学特講Ⅱ	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 授業で学びを深めてくださったことが伝わってまいりました。いただいたご意見を、今後に活かしてまいります。
M00501	クリティカルケア看護学特講Ⅰ	三浦英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。英語文献を読むのはとても大変だったと思いますが、多くの学びが得られたことと思います。頂いた意見は今後にいかしていけるように検討したいと思います。
M00502	クリティカルケア看護学特講Ⅱ	三浦英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。専門看護師の方からの講義を通して、多くの学びが得られたことと思います。課題の提示の仕方はより分かりやすくなるように工夫したいと思います。
M00505	クリティカルケア看護学特講Ⅴ	三浦英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。医師からの講義およびディスカッションを通して、多くの学びが得られたことと思います。講義で学んだことをより深める方法については、今後検討していきたいと思います。
M00601	慢性看護学特講Ⅰ	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 授業をとおして学びを深められたことが伝わってまいりました。少人数の中でもディスカッションができる工夫をしていきたいと思います。いただいたご意見は今後にいかしてまいります。
M00605	慢性看護学特講Ⅴ	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 みなさんが授業に主体的に取り組むことができ、これまでの実習経験を授業での学びと重ねあわせながら、学びを深められたことが伝わってまいりました。いただいたご意見は今後にいかしてまいります。

M00701	老年看護学特講Ⅰ	田中孝美	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 老い(Aging)、老年期にある人の健康を全体論的に捉えることについて、受講された皆さんが、改めて考えることによく取り組まれていました。後期の科目、研究でも、ご自身の関心に引き付けて、引き続き学びを深めていただくことを期待します。 いただいたご意見は、今後の授業運営にいかしてまいります。
M00702	老年看護学特講Ⅱ	清田明美	みなさんの授業準備とディスカッションによって、それぞれの方にとって老年期のアセスメント力を高めることができたように思います。 課題提示など今後も検討を重ね、よりよい授業を目指していきたいと思います。
M00804	精神保健看護学特講Ⅱ	松本佳子	授業に関して、コメントをよせていただきまして、ありがとうございます。 今回いただいたコメントを、来年度からの授業運営に反映させていきたいと思っております。引き続き、学びやすい環境を作ることを念頭におきつつ、学生の皆さんの興味関心がさらに深まるような授業内容を構成していきたいと考えております。このたびは、率直なご意見をありがとうございました。
M01001	看護教育学特講Ⅰ	佐々木幾美	授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。諸外国の看護教育制度を学ぶことで、日本の看護教育制度について深く考察することができた点を評価していただきました。プレゼンテーションに関する意見をいただきましたので、次年度は検討して、情報提供をしていきたいと考えています。
M01002	看護教育学特講Ⅱ	佐々木幾美・西田朋子	授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。模擬授業へのフィードバックの時間が短くなってしまったので、次年度は時間配分なども考慮して、授業計画を組みたいと考えています。また、プレゼンテーションの進め方についても検討していきたいと考えております。
M01215	災害看護学特講Ⅰ	内木美恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。時間が延長してしまい食事の時間が確保できなかった、課題のテーマが抽象的で具体的でなかったとご指摘を頂きました。今後は、定時に終了するようにしていきます。課題のテーマに関しては具体的になるように現状の課題を補って提示していきます。良い点も書かれておりましたので、今後の授業に活かしてきます。
M01217	災害看護学特講Ⅲ	内木美恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。授業中のコメントで適切ではないものがあり、不快にさせて申し訳ありませんでした。今後このようなことがないように注意してコメントしていきます。看護以外の教員から多くのことを学ばれたことが分かりました。このような良い点は、今後も授業に活かしてきます。
M01219	災害看護学特講Ⅴ	内木美恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。新しい考え方を学ばれていることが伝わってきました。今後も授業に活かしてきます。
M01333	フィジカルアセスメント	田中孝美	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 グループワーク、フィジカルアセスメントの手技の演習に、主体的に取り組まれ、学びを得ていらっしゃることがよく伝わってまいりました。本科目での学びを、それぞれのスペシャリティをふまえたアセスメント能力の発揮につなげていただくことを期待します。 いただいたご意見は、今後の授業運営の参考にさせていただきます。
M01334	病態生理学	井上明宏ほか	・受講生のプレゼン準備は、どの回も非常に充実していてすばらしかったです。 ・CNS共通科目ということで、自身の興味ある内容だけではなく、むしろその他の分野についてもより深く知り、考える機会のための科目という捉え方がよいと思います。実際に、そのようなコメントがありました。 ・GW課題の取組み時間が2週間では厳しいというコメントがありました。できるだけ3週間とるようにしていますが、担当講師の都合などもあり、2週間になってしまう場合がありました。全体を通して2回の担当で、たまたま他のプレゼンとかぶってしまったりするところまではコントロールするのは難しいですが、受講生や講師の都合がつけば対応するようにしたいと思います。 ・グループを領域でまとめることにネガティブな意見がありましたが、授業やゼミの都合で時間を合わせやすいという配慮でした。これについては、意見は分かれるかもしれません。2回のGWでグループを変えてほしかったという点については、今後検討します。

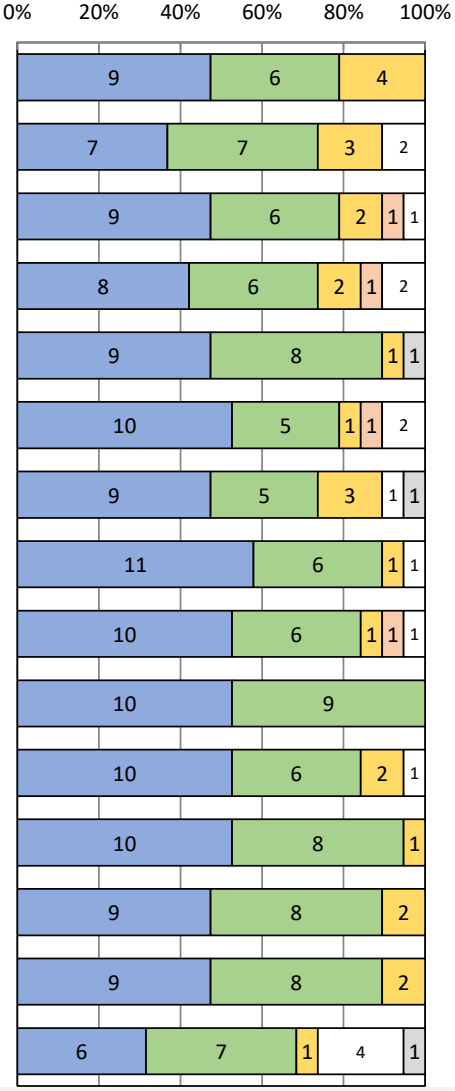
N00301	赤十字概論Ⅱ	角田敦彦	本科目は、コンソーシアム科目ということもあり、リモートでの開講としていますが、その影響か院生の皆さん同士のディスカッションの時間が少なくなってしまいました。また、大学院という特性から、教養的な内容への関心は必ずしも高くない状況も見えます。今後の講義展開にあたり、院生のみなさんのニーズを探りながら一緒に授業を作っていければと考えています。
N00302	看護研究特講	佐々木幾美・本庄恵子・江本リナ	授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今後の研究活動につながる学びができたとのことで良い評価をいただきました。ハイブリッドでの開催方法についても良い評価をいただきましたので、次年度も同じ方針で授業を行っていきたいと考えています。
N00303	人間総合講座	井上明宏ほか	・オムニバス形式さまざまな分野の話を聞くことができてよかったというコメントがありました。 ・最終レポート課題の提示時期は、基本的には当該授業時としてあり、各教員に一任していますが、徹底できていなかったようです。
N00403	基礎助産学特講Ⅲ-１	笠井靖代	・担当者が事前学習をして発表する形式を取りました。 みなさん一人一人が熱心にまとめていたので、相互に良い刺激になったのではないかと思います。ありがとうございました。 今後について ・今年度は教科書、ガイドラインなどを指定しましたが、 次年度は興味深い文献についても紹介したいと思います。 ・内容が広範囲にわたるため、自己学習の部分も増やして、学生間のディスカッションの時間も取れるようにしたいと思います。

大学院

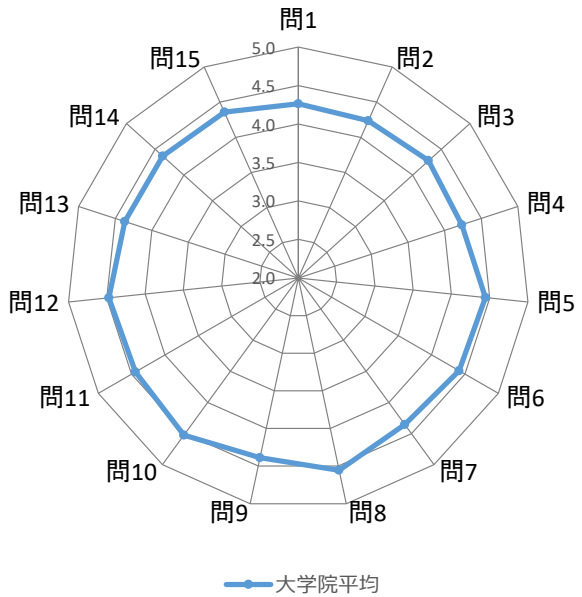
履修者数		19	回答率	
回答数	紙	19	100%	100%
	WEB	0	0%	

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	大学院平均
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.26
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.24
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.28
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.24
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	4.44
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.41
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.35
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	4.56
9	演習の時間配分は適切だった。	4.39
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.53
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.44
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.47
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.37
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	4.37
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	4.36
	問1～15全問平均	4.38



■両学部平均



グラフ凡例	配点	問1～15
	5	強くそう思う
	4	そう思う
	3	どちらともいえない
	2	そうは思わない
	1	全くそうは思わない
	－	該当なし
	－	無回答／不明

<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
（3%未満は非表示）

©2021 ㈱ディーシーアイ

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
M00551	クリティカルケア看護学演習Ⅰ	三浦英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。特にBad Newsの伝え方の演習を通して、患者・家族の心情を理解することにつながったことが伺えました。これからも演習を通して、学びを促進できるような工夫をしていきたいと思います。
M00651	慢性看護学演習Ⅰ	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 実践で活躍する多職種の講義や実習室での技術演習などを通して実践的な学びができ、それを深められたことが伝わってまいりました。いただいたご意見は今後にいかしてまいります。
M00652	慢性看護学演習Ⅱ	本庄恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 みなさんが授業に主体的に取り組むことができ、これまでの実習経験などを授業での学びを統合し、深められたことが伝わってまいりました。いただいたご意見は今後にいかしてまいります。
M00751	老年看護学演習Ⅰ	田中孝美	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 これまでの臨床経験を振り返ること、授業の目的・目標を意識したプレゼンテーションとディスカッションを検討すること、それぞれが主体的な大学院での学びの基礎となります。本科目で検討した認知症高齢者と家族の包括的アセスメントと看護援助、そして専門看護師の役割や機能について、老年看護学実習Ⅰに是非つなげていただくことを期待します。 いただいたご意見は、今後の授業運営にいかしてまいります。
N00251	国際保健助産演習Ⅰ	笹川恵美	演習を通して、国際保健により興味を持ち、教員の熱意が伝わった点については、「強くそう思う」「そう思う」のみで構成されていた。しかし、話し方やデモストレーションの適切性について「そう思わない」と解答している者もおり、今後、改善していきたい。よかった点として、国際母子保健の現状を理解するための「すごろくワーク」について言及されていたため、理解しやすいツールを探していきたいと思う。